

個別注記表

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 固定資産の減価償却の方法
定額法を採用しております。

(2) 引当金の計上基準

退職給付引当金は、従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務の見込額に基づき計上しております。

(3) その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項
消費税等の会計処理は、税抜方式によっております。

2. 貸借対照表に関する注記

(1) 記載金額は、千円未満を四捨五入して表示しております。

(2) 担保資産

担保に供している資産	建物（駐車場）	745,520 千円
	機械装置	4,450 千円
	計	749,970 千円
上記に対応する債務	1年内返済予定長期借入金	30,000 千円
	長期借入金	673,408 千円
	計	703,408 千円

(3) 減価償却累計額には、減損損失累計額が含まれております。

3. 損益計算書に関する注記

記載金額は、千円未満を四捨五入して表示しております。

4. 株主資本等変動計算書に関する注記

(1) 記載金額は、千円未満を四捨五入して表示しております。

(2) 当事業年度末における発行済株式の数

普通株式 20,000 株

5. 税効果会計に関する注記

税務上の繰越欠損金等に対しての将来の節税効果である前払税金の回収の可能性が不確実であるため、繰延税金資産を計上していません。

6. 関連当事者との取引に関する注記

種類	会社等の名称	議決権等の所有(被所有)割合	関連当事者との関係及び取引内容	取引の内容	取引金額(千円)	科目	期末残高(千円)
主要株主	横須賀市	被所有直接 40.72%	駐車場使用地の所有者 駐車場修繕資金の借入先	資金の借入	10,000	長期借入金	30,000
				利息の支払	333	—	—
主要株主	独立行政法人 中小企業基盤整備機構	被所有直接 40.00%	高度化資金の 神奈川県 経由借入先	定期償還	20,000	一年内返済 予定 長期借入金	30,000
				—	—	長期借入金	673,408

(注) (1) 資金の借入及び利息の支払については、他の金融機関との取引と同様、一般的な借入条件で行っている。

なお、資金の借入取引金額は、当期における借入金額である。

(2) 高度化資金の返済については、平成 25 年 5 月末日の定期償還額 7 億 2,340 万 8 千円を 2,000 万円に変更し、平成 26 年 5 月末日の定期償還額 7 億 340 万 8 千円を 3,000 万円に変更している。

7. 1 株当たり情報に関する注記

- | | |
|-----------------|--------------------|
| (1) 1 株当たり純資産額 | 3, 3 4 6 円 7 3 銭 |
| (2) 1 株当たり当期純損失 | 3 0, 9 9 9 円 5 7 銭 |

8. 減損損失に関する注記

- (1) 減損損失を認識した資産または資産グループの概要

区分 事業用資産

内容 自動車駐車場

種類 建物

場所 神奈川県横須賀市小川町 9 番地

- (2) 減損損失を認識するに至った経緯

事業用資産の収益性の低下により投資額の回収が見込めなくなったため、減損損失の認識をするものであります。

- (3) 減損損失の金額

建物 5 8 0, 0 0 0 千円

- (4) 資産のグルーピングの方法

駐車場事業全体で 1 つの資産グループとしております。

(5) 回収可能価格の算定方法

事業用資産について、正味売却価格と使用価値のいずれか高い方の金額を使用しており、使用価値の算定に用いる割引率は1.6%を用いております。

9. 追加情報

平成26年3月28日開催の取締役会において、横須賀中央まちづくり株式会社の資本金の額の減少に関する決議をいたしました。

(1) 目的

財務体質の改善・強化に努めることを目的に、資本金の額の減少を行うものであります。

(2) 資本金の額の減少の方法

会社法第447条第1項に基づく資本金の額の減少の手続きによります。

(3) 減少する資本金の額

減少すべき資本金の額 9億5千万円

(4) スケジュール

平成26年3月28日 取締役会決議

平成26年6月26日 株主総会決議